



「心をこめて、卒業式を成功させよう」
「学習のまとめ、礼文検定に合格しよう」

子どもの成長を語り合う節目に

校長 飯田 光



私は4人の子に恵まれました。でも、私の子育ては失敗ばかりでした。何がいけなかったのか。居酒屋で、社会人になった長男・長女に改めて聞いてみました。「お父さんは、自分の考えをいつも子どもに押しつけていたからダメなの。」とバツサリ。「あれもできない。これもできない。」と、いつも上から目線で子どもに接していたようです。それを聞いていた妻は大笑いして、うまそうにビールを飲んでいました。

船泊小学校の子どもたちは、この1年でたくさんの成長を遂げました。学校の修了式は、子どもにとって1年間の努力と成長を振り返る節目。親にとっても子育てを振り返る大切な節目です。新学期までの間、どうか我が子の成長を「あれもできるようになった。これもできるようになった。」と家族みんな喜んであげてください。そして、どんな〇年生になるのか。一つか二つの決意を自分で考えさせる春休みにしてほしいと願っています。

1年間、陰日なたに、船泊小学校の子どもを応援して下さいました保護者と地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

3/19 (水)

第115回卒業証書授与式



19日(水)、13名の6年生が船泊小学校を巣立っていきました。いつも優しく学校のリーダーとして活躍してくれた6年生のために、在校生みんなが心をこめたものにしようがんばり、感動の卒業式となりました。

4月からは中学生となります。小学校で培った力を中学校でも十分に発揮してほしいと願っています。



転出教職員の紹介

大変お世話になりました。

- 教頭 真坂 和義 (旭川市立旭川第一小学校へ)
- 教諭 藤谷 好二 (苫小牧市立若草小学校へ)
- 教諭 藪谷 実佐子 (稚内市立潮見が丘小学校へ)

